

「原子力人材育成プログラム」の平成21年度採択課題決定について

平成21年3月31日
文 部 科 学 省
経 済 産 業 省

大学及び高等専門学校における原子力分野の人材育成の充実を支援するため、平成19年度より文部科学省と経済産業省が連携して実施している「原子力人材育成プログラム」のうち、①原子力研究促進プログラム、②原子力コア人材育成プログラム、③原子力教育支援プログラム、④チャレンジ原子力体感プログラムにつき、以下の通り審査を行い、平成21年度採択課題を決定した。

1. 審査経緯

(1) 公募の実施

平成21年度「原子力人材育成プログラム」のうち、①原子力研究促進プログラム、②原子力コア人材育成プログラム、③原子力教育支援プログラム、④チャレンジ原子力体感プログラムについて、平成21年1月26日～2月20日の期間において、公募を実施した。

(2) 審査の実施

外部有識者による「原子力人材育成プログラム審査委員会」（別添参照）を設置し、審査を実施した。

- 平成21年2月24日（火）～3月12日（木） 書類審査
- 平成21年3月19日（木） 審査委員会
 - ・ 採択すべき課題の決定

2. 審査結果概要

プログラム名	応募件数		採択件数	
原子力研究促進プログラム	大学	9件	大学	7件
	高専	13件	高専	10件
原子力コア人材育成プログラム	大学	4件	大学	2件
	高専	5件	高専	3件
原子力教育支援プログラム	大学	11件	大学	8件
	高専	1件	高専	0件
チャレンジ原子力体感プログラム	大学	14件	大学	8件
	高専	3件	高専	2件
合 計	大学	38件	大学	25件
	高専	22件	高専	15件

3. 採択課題一覧

① 原子力研究促進プログラム（文部科学省）

将来原子力産業に携わる者の育成のため、学生が主体的に行う研究、実習・実験等の体験型教育の充実により、原子力技術に関する習熟度を高める取組や原子力産業への学生の興味関心を促す取組を支援。

機関名	提案事業概要
富山工業高等専門学校	学生の自立的な取り組みによる放射線計測システムの開発と大学での研究実習
山梨大学	大学共通教育における放射線・原子力リテラシー教育の展開
東海大学	原子力系技術者育成のための放射線取扱研修プログラム
武蔵工業大学	大学生のための霧箱を活用した放射線学習プログラムの開発
広島商船高等専門学校	商船高専生のための原子力教育
福井工業高等専門学校	高専生のものづくり教育としての中・高生用放射線教育教材の試作開発

木更津工業高等専門学校	一般特別研究「放射線の物理学」における原子力研究の促進
茨城工業高等専門学校	低学年の学生に対する放射線・エネルギー・原子力への興味の喚起および、高学年の学生のインターンシップや研究活動を通じた原子力分野の専門教育
福井工業大学	学生が組み立てる原子燃料サイクルの実践的教育
石川工業高等専門学校	地元原子力発電所と協力した原子力教育と学生による啓蒙活動の実施
八代工業高等専門学校	霧箱による体験学習や実験・講義を通じた放射線・原子力教育の実施
名古屋大学	高度中性子工学実験実習プログラム
一関工業高等専門学校	段階的な体験的学習を通じた原子力産業の基礎的理解と問題点を含めた放射線安全の理解に対する教育プログラム
福島工業高等専門学校	高専・大学・産業界連携による実習・卒業研究体験型教育の促進
山形大学	原子力安全利用のための体験型放射線学習プログラムの構築
詫間電波工業高等専門学校	新居浜・詫間電波高専の連携による、持続的に地域の原子力産業・人材育成に貢献することを目的とした学生主体の研究体制づくり～ジグソー式開発手法導入と地元高専出身の原子力技術者らとの交流支援を通して～
福井大学	地域社会との協働による原子力の社会化を促す人材育成プロジェクト

② 原子力コア人材育成プログラム（文部科学省）

原子炉物理学等の特定の分野に教育研究を重点化させる取組みや、地域との連携による教育研究の活性化など、地域や大学等の特色を発揮し、原子力分野に係る体系的な知識を有し、中核的に活躍しうる人材を養成する取組を支援。

機関名	提案事業概要
釧路工業高等専門学校	原子力マインドを育てる実践型原子力・放射線教育プログラム

呉工業高等専門学校	ものづくり教育をベースとした原子力人材育成プロジェクト
東京学芸大学	小・中学校教員養成課程のための原子力教育用カリキュラムと教材の開発およびその活用
長岡技術科学大学	基盤的工学知識とコミュニケーション能力を兼備した原子力システム安全・保全工学技術者育成プログラム構築
津山工業高等専門学校	地域連携・早期一貫教育による低線量放射線・原子力に関わる実践的コア人材育成

③ 原子力教育支援プログラム（経済産業省）

大学、大学院、高専において、産業界等の外部の人材育成ニーズやポテンシャルも取り込みつつ、専攻や講座等の新設、既存専攻のカリキュラムの充実、学生同士の協力を促進する授業の充実を図る取組を支援。

機関名	提案事業概要
九州大学	原子炉物理及び放射線計測・安全学に関する実験演習と補助教材の開発
東京工業大学	実践的核燃料サイクル工学実験教育カリキュラムの構築
大阪大学	遠隔地でも利用可能なユビキタス原子力実践教育システムの構築
武蔵工業大学	原子力の基礎教育・実践的教育のためのカリキュラム開発等
静岡大学	原子力発電所と連携した放射線管理実習プログラムの構築
東京大学	最高度の原子力専門職教育の構築と最新知見の集大成
室蘭工業大学	原子炉構造材料の生産・保全に係る人材育成プログラムの構築
北海道大学	原子力基礎と保全工学基礎統合強化プログラムによる原子力人材育成教育

④ チャレンジ原子力体感プログラム（経済産業省）

大学、大学院、高専の学生が実習を通じて実践的な技術を習得するとともに、原子力産業や研究現場の実態と魅力を知る機会の充実を図るため、大学などの教育研究炉を活用した実践的な実習教育や、研究機関、学会、海外機関のプログラム等を活用したインターンシップ等への旅費を含めた参加費への支援。

機関名	提案事業概要
東京工業大学	I A E A 国際インターンシップ及び米国原子力学会研究発表派遣
九州大学	海外での実践的な実験・発表演習を活用した国際的人材の育成
京都大学	京大学生・学院生及び全国大学院生を対象とする原子炉・原子力実験
東北大学	生きた原子力を体感するための統合・実践研修プログラム
東京大学	原子力関連施設見学、実験・実習及び海外大学サマースクール
近畿大学	近畿大学原子炉を用いた体験・実践型の実習教育研修会
函館工業高等専門学校	複合的な視点から原子力を体感するチャレンジプログラム
福井大学	平成 2 1 年度敦賀「原子力」夏の大学
八戸工業大学	地域に立脚したチャレンジ原子力体感プログラム
旭川工業高等専門学校	北海道道北圏での原子力施設に対する理解を深めるチャレンジ原子力体感プログラム

【お問い合わせ先】

文部科学省 研究開発局 原子力計画課
門真、川口
(直通) 03-6734-4543
(FAX) 03-6734-4162

経済産業省 資源エネルギー庁 原子力政策課
横田、今井
(直通) 03-3501-1991
(FAX) 03-3580-8447

別添

原子力人材育成プログラム審査委員会 委員名簿

(座長)

齋藤 伸三 前原子力委員長代理

(委員)

天野 徹	独立行政法人 科学技術振興機構 審議役
桶谷浩一郎	三菱重工業株式会社 原子力事業本部 原子力技術統括室 主席技師
工藤 和彦	九州大学 高等教育開発推進センター 特任教授
齋藤 昌之	関西電力株式会社 原子力事業本部 原子力企画グループマネジャー
辻 昭夫	日立GEニュークリア・エナジー株式会社 主管技師長
前田 正史	東京大学 生産技術研究所長 教授
村上 浩史	東京電力株式会社 原子力品質・安全部 部長
森 建二	株式会社東芝 電力システム社 原子力事業部 技監

※ 敬称略・50音順